



高崎セントラルロータリークラブ

会長 / 柳澤 佳雄 幹事 / 栗原 信幸 クラブ会報委員長 / 吉村 修二

2008-2009 42号

2008-2009 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー会長 李東建 (Dong Kurn Lee)



夢をかたちに
~Make Dreams Real~

2008-2009 クラブテーマ

クラブの初心に戻り、夢をかたちに

■本日の例会 卓話

■次回例会予定 6月2日(火)会長の日・クラブ協議会

5月16日(土)2009-2010年久保年度2840地区協議会報告

■2840地区協議会が、5月16日伊勢崎市文化会館にて行われました。



▲2840地区協議会参加者

5月18日(月)バーベキュー懇親(社会奉仕)例会報告

■5月18日社会奉仕例会

『清涼園』の皆さんとバーベキュー懇親例会が観音山ファミリーパークにて11時30分から和やかに行われました。



▲晴天の下、フリスビー遊び爽やかな笑顔



▲参加者全員で記念写真

■ロータリーの友5月号 RI指定記事子どものいのちを守る親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、今月号の『The Rotarian』と、すべてのロータリー地域雑誌で、皆さんは「グローバル・アウトック」の最新版をご覧になれます。本号では、子どもの死亡率に関する現状と、それに対しロータリアンたちがどのように活動しているかについて取り上げてい

ます。皆さんがこれらの記事を読んで、仲間のロータリアンたちがこれまでに達成していることに喚起され、子どもの死亡率低下のために戦う皆さんのクラブの奉仕活動を広げるきっかけになればと願っています。～中間分略～
*最終段階に到達したポリオ撲滅

ロータリーの2億ドルのチャレンジが発表されてからの数か月、私はロータリアンたちに、どうしてこれほどまでに多額の新たな資金を、ポリオ撲滅のためにつぎ込もうとしているのかについて、説明する機会を数多くもちました。その答えは、簡単に言えば、私たちはこのキャンペーンの重要な、そして、(私が考えるところ)最終的な局面を迎えているからです。ポリオ常在国は、アフガニスタン、インド、ナイジェリア、それにパキスタンのわずか4か国だけとなりました。しかし、これらの国々には、紛争、当てにならないインフラ、複雑な地形、低い公衆衛生、そして高い出生率といった、ポリオ撲滅に対する障害が存在しています。

インドのウッタルプラデシュ州だけでも、毎月50万人の子どもが生まれます。そして、普通なら免疫を与えるのに十分なワクチンの投与量も、この地域では2倍にしなければなりません。その理由は、この地域の子どもたちは、経口ポリオワクチンと競合する非常に多くの異なるウィルスにさらされ、数多くのバクテリアを体内に抱えているからです。

*来るべき世代でも「夢をかたちに」
これら最後の4つの国々からポリオを一掃することには、多くの人々や組織の支援と参加が要求される、集中的で力強い調和のとれた活動が必要です。ロータリーに籍を置く私たちは、当初からこのポリオ撲滅活動の一翼を担ってきました。そして私たちは、それを最後まで見守る約束をしています。このようにして、私たちは今年度だけでなく来るべき世代でも「夢をかたちに」しなければならないのです。
DONG KURN (D.K.) LEE
PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL 李 東建

■6月の例会予定

- 6月 9日(火) 各委員長退任挨拶
- 16日(火) 各委員長退任挨拶
- 23日(火) 年度末最終例会
- 30日(火) 休会(定款第6条第1節(c))

出席報告

(5月18日)

バーベキュー懇親
例会報告

会員総数	35
出席計算会員数	32
当日出席者	15
会場出席率(%)	42.86

例会場・事務所 / 高崎ビューホテル 高崎市柳川町70
TEL 027-310-7722 FAX 027-310-7733
例会 / 毎週火曜日 18時30分
E-mail: takasaki-cent@rid2840.jp